

～身近な生き物を見つけよう～

さっぽろ生き物さがし2023

★ さっぽろ生き物さがし2023について

札幌市では、毎年春から秋にかけて、市内の自然環境の状況を把握するために、指標となる生き物を市民みんなで見つける「一斉調査」を実施しています（2015年度から継続実施）。昨年度までは新型コロナウイルス感染症の影響下での開催でしたが、今年度はやや落ち着いた状況で開催することができました。例年より少し早い4月末から9月までの調査期間で、多くのお申込みをいただきました。

● 今回の調査対象の生き物たち ●

春にさく花

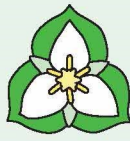
カエルのなかま

チョウのなかま

マルハナバチのなかま

トンボのなかま

カラのなかま



★ 調査結果の概要について

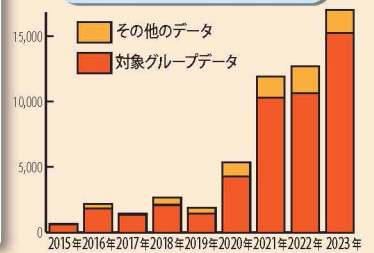
コロナ禍だった過去2年に比べると応募はやや少なくなりましたが、最終的に**293チーム**、約**1,750名**もの方から結果報告があり、過去最多の**17,166件**（対象種15,266件）のデータが得られました。

調査した地区数は**426地区**となり、市内の36%の地区を調査することができました。

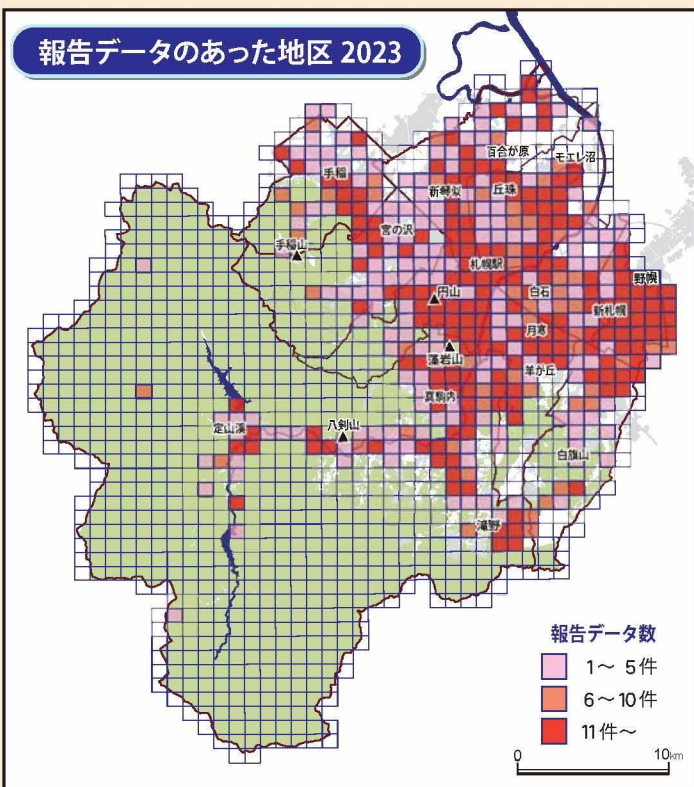
今回の調査の概要

- 調査期間 2023年4月28日～9月30日
- 対象範囲 札幌市内（1キロメッシュ数1,192）
- 報告者数 293チーム（申し込み825チーム）
- 調査報告数 データ数17,166件
- 調査地区数（1キロ四方単位）426地区（市内の36%）

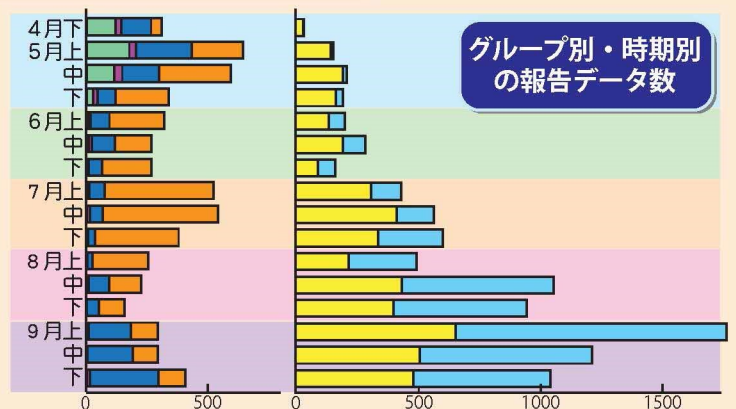
報告データ数の推移



報告データのあった地区 2023



グループ別・時期別の報告データ数



- 春にさく花 501件
- カエルのなかま 207件
- カラのなかま 1,764件
- マルハナバチのなかま 3,430件
- チョウのなかま 4,728件
- トンボのなかま 4,636件

今回もっとも多く報告があったのはチョウのなかまで、次いでトンボのなかまでした。

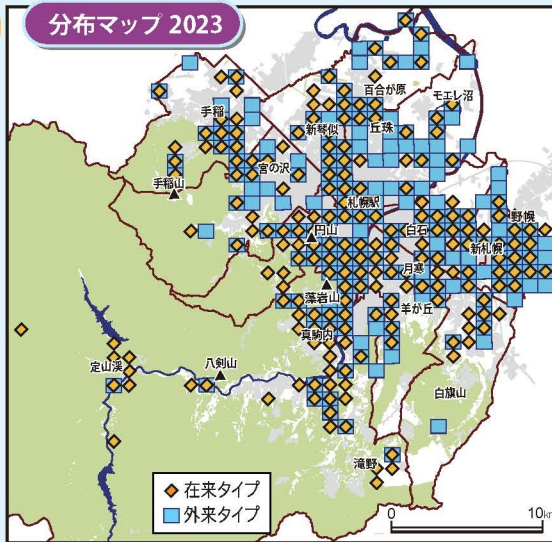
季節別に見ると、春にさく花やカエルのなかまは5月上旬に、トンボは8月中旬以降に多くの報告がありました。今回初めて対象となったカラのなかまは5月と9月に多くの報告がありました。

マルハナバチのなかま

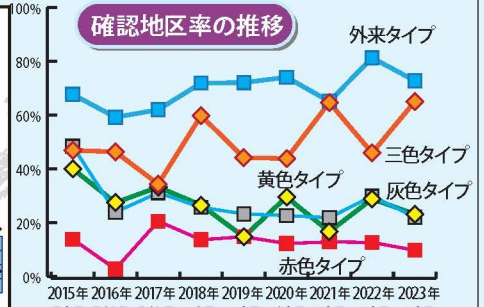
種名	地区数	データ数
・外来タイプ	203地区	1,565
・三色タイプ	182地区	1,176
・灰色タイプ	63地区	367
・黄色タイプ	66地区	203
・赤色タイプ	29地区	76

今年度の春先はアカマルハナバチ以外は越冬女王が多く観察されましたが、6月の働きバチの活動期以降は、在来種の個体数がきわめて少ない年になりました。この要因は分かりませんが、全道的な傾向でした。その中で、今回の調査結果では三色タイプのみ前年から増加した傾向となりました。

分布マップ 2023



確認地区率の推移



チョウのなかま

種名	地区数	データ数
・モンキチョウ	276地区	2,124
・ベニシジミ	122地区	488
・クジャクチョウ	116地区	289
・コムラサキ	20地区	26
・キアゲハ	150地区	489
・アゲハ	61地区	123
・カラスアゲハ	15地区	24
・ミヤマカラスアゲハ	14地区	16
・カラスアゲハ類	18地区	20
・モンシロチョウ	105地区	253
・エゾシロチョウ	89地区	159
・スズグロシロチョウ	26地区	46
・ミドリヒョウモン	36地区	67

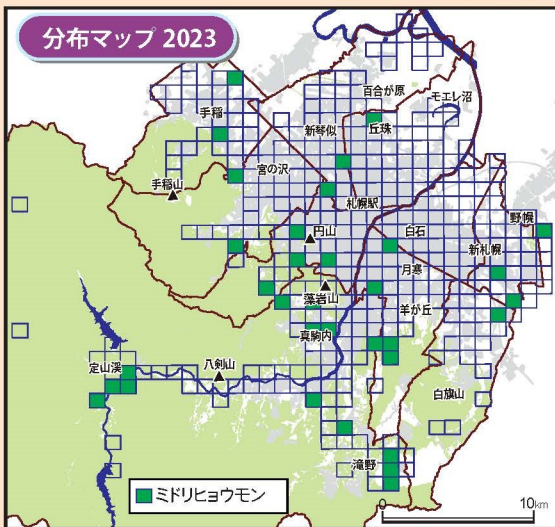


トンボのなかま

種名	地区数	データ数
・ノシメトンボ	190地区	1,222
・アキアカネ	187地区	1,340
・ナツアカネ	144地区	728
・マユタテアカネ	39地区	106
・ミヤマアカネ	32地区	158
・シオカラトンボ	68地区	245
・シオヤトンボ	16地区	29
・ヨツボシトンボ	10地区	18
・オニヤンマ	49地区	125
・コオニヤンマ	13地区	23
・オオルリボシヤンマ	24地区	52
・ルリボシヤンマ	22地区	45
・ニホンカワトンボ	28地区	112
・オツネトンボ	44地区	71
・エゾイトトンボ	17地区	27
・アオイトトンボ	16地区	31



分布マップ 2023



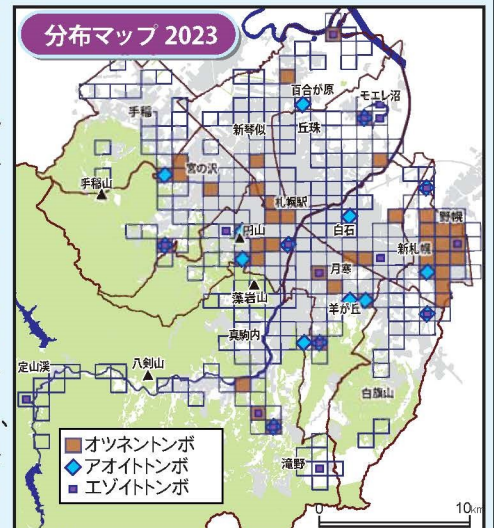
毎回最も多く確認されるモンキチョウは今年度特に多くの報告があり、昨年度の2倍以上でした。一方でアゲハ類はいずれも昨年度より確認が少なくなりました。

今回初めて正式に調査対象種としたミドリヒョウモンですが、山地から市街地まで広く確認されました。平地に残されている森林を生息場所として利用していると考えられ、残された森林の大切さを教えてください。

確認上位のアカネ類3種のうち、ノシメトンボとナツアカネは昨年度までに比べて確認地区数が上昇しています。

今回から加わったイトトンボのなかまですが、市街地でも多く確認されています。特に成虫越冬するオツネイトトンボは、長い期間見られ、長距離移動もするため、最も広い分布になっています。アオイトトンボやエゾイトトンボは、市街地中心部では確認されておらず、生息地となる池や河川のような環境が少ないことが読み取れます。

分布マップ 2023



★ 参加チームのランキング発表!

今回参加いただいたチームの報告数ランキングを発表します。上位チームには、限定グッズをお送りします。今回もたくさんさんの報告、写真をありがとうございました。

報告数（今回対象のグループ）ランキング

※new は初参加チーム

チーム名	報告データ数	報告地区数	参加人数	チーム名	報告データ数	報告地区数	参加人数
1 AF 発見隊	2,656	28	2	11 チーム龍	246	15	3
2 イッシー	2,090	60	4	12 ハリンのともだち探し	234	45	4
3 たんけん	1,361	41	6	13 チーム白土家	228	26	3
4 オニヤンマさん	1,134	64	4	14 あまちゃん	222	35	1
5 テト	1,091	64	3	15 ロダンのおうち	175	6	3
6 チームカーブ	915	62	4	16 きょうりゅう new	162	28	2
7 熊介チーム	472	36	2	17 お!はら調べ隊 new	156	14	3
8 野鳥大好き	391	38	4	18 月寒生き物調査会	140	9	2
9 さゆっち	295	21	4	19 しまえなが	99	12	5
10 チームさんたるべつ	270	33	6	20 青時雨	99	7	1

ナツアカネ



(熊介チーム)

ヒガラ



(チームやまだ)

ハシブトガラ



(チームさんたるべつ)

オオバサノエシレイソウ



(しませなが)

★ 写真もありがとうございました!

参加者の皆さんには計8,380点もの写真をお送りいただきました。今年度は写真コンテストは開催されませんでしたが、きれいな写真・動植物の姿がよく分かる写真を事務局で選考して、このニュースレターで使わせていただきました(初めて紹介させていただいたチームには記念品をお送りします)。

いただいた写真はトンボのなかまが2,230点と最も多く、次いでマルハナバチのなかまが2,192点でした。

オオムラサキ



(キクイタダキ)

三色タイプ(エソオマルハナバチ)



(テト)

エゾシロチョウ



(おふめ)

セイヨウオオマルハナバチ



(ASABU レイコポーキッズ)

メジロ



(野鳥大好き)

ハシブトガラ



(野鳥大好き)

ギンヤンマ



(オオクワガタ隊)

黄色タイプ(エソトラマルハナバチ)



(AF 発見隊)

エゾアカガエル



(ゆっぴり連合隊)

ミズハシヨウ



(ヤマセミ)

X(旧Twitter)でも
情報発信しているので!
フォローしてほしい♡♡♡!!



札幌市の生物多様性
PRキャラクター
X(旧Twitter)はこちら!
「カッコー先生」

★ おわりに

2023年の「さっぽろ生き物さがし」は、春の花やカエルの産卵期に対応するため、初めて4月スタートとしましたが、準備の都合で連休直前からのスタートとなり、季節的には少し遅くなってしまったかもしれません。それでも春先から多くの情報をいただくことができ、充実したデータを得られました。また、今回初めてミニ図鑑をリニューアルし、カラのなかまを新グループとして追加して調査対象としましたが、多くの情報・写真をいただくことができました。提供していただいた調査データは、札幌市の動植物データベースに登録し、今後の施策に活用される予定です(両生類・爬虫類に関してはハーブソンHokkaidoにデータ提供します)。

今後も札幌市では、対象グループを変えたり手法を改善したりしながら調査をつづける予定です。ぜひご参加ください。

○さっぽろ生き物さがし2023事務局 (さっぽろ自然調査館内)

〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条7丁目1-45山岸ビル3階
☎電話 011 (892) 5306 ☎ファクス 011 (892) 5318 (担当: 渡辺・丹羽)

○主催 札幌市環境局環境共生担当課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎12階
☎電話 011 (211) 2879 ☎ファクス 011 (218) 5108

✉電子メール sapporo-ikimono@cho.co.jp

■監修・協力・写真提供 徳田龍弘・道川富美子・神戸 崇・堀 繁久

ウェブサイト <http://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/chosa/05chosa.html>

発行: 2024年2月



さっぽろ市
02-002-23-2619
R5-2-1577